

「平和の海」宣言(Ocean of Peace Declaration)」概要

令和7(2025)年11月
大洋州課

1 概要

- ◆ フィジーのランブカ首相が2023年9月の国連総会一般討論演説において初めて提唱。2025年9月、第54回太平洋諸島フォーラム(PIF)総会でPIFのイニシアチブとして承認された。
- ◆ 平和・安全保障に関する地域主導の対話・合意形成を重視。



第54回PIF総会

2 主な内容

- ◆ 太平洋地域(ブルー・パシフィック大陸)を「平和の海」と宣言。
- ◆ PIFを通じた太平洋の地域主義の推進を再確認。国家主権を尊重しつつ、一体となって平和と安全保障のイニシアチブを実施し、太平洋の平和を強化し、確保。
- ◆ 国連憲章に根ざしたルールに基づく国際秩序を支持し、紛争の平和的解決やあらゆる攻撃の抑制を推進。国連海洋法条約を堅持。
- ◆ 包摂的で人間中心のアプローチを強化。太平洋地域の平和メカニズムへの関与を深化。
- ◆ 核の遺産、核汚染の脅威、不発弾を含む戦争の爪痕による危険に対処。
- ◆ 国際社会に対し、「パシフィック・ウェイ(地域主導の取組)」及びPIFメンバーの国家主権を尊重し、太平洋の平和と安全を守るための地域主導イニシアチブへの支援を求める。
- ◆ 気候変動を最大の脅威と認識。全ての国家・非国家主体に対し、気候変動は太平洋地域の平和及び安全保障の問題と認識し、地球温暖化に歯止めを掛ける行動を求める。